

鹿沼市

活動場所

鹿沼市中栗野
名武戸(なぶと)地区

活動内容

木が混み合う森林の間伐や下草刈りなどをして、ヒガンバナの自生する明るい森林に整備した。イノシシによる被害もあるため対策として防護柵を設置した。更には、間伐材を利用し、看板やベンチを設置するとともに、山林の中にある旧村道を整備し、森や林と親しめる環境を整えている。



名武戸橋より、粟野川上流を望む。

魅力・PRポイント

県立前日光自然公園横根山を背景に、深緑に囲まれた閑静な地域である。横根山から注がれる粟野川は思川の源流であり、その粟野川から見て山側がヒガンバナの群生地となっている。ヒガンバナが雑木林と竹林の合間に咲き誇る。また、粟野川には、鮎やヤマメ・カジカが生息し、夏には河川沿いのホタルの乱舞が幻想的である。ヒガンバナの最盛期・9月中旬には延8,000人の来訪客で賑わっている。

地域情報（観光・特産品.etc）

（観光）

- ・前日光つつじの湯交流館
- ・遊の郷直売所
- ・賀蘇山神社

（グルメ）

- ・遊の郷レストラン(つつじの湯交流館)

（買い物・休憩）

- ・遊の郷直売所



群生するヒガンバナ(例年9月中旬が最盛期)

里山林での活動予定

平成29年度

- | | |
|-------|-------|
| 6月～9月 | 下草刈り |
| 9月 | 遊歩道整備 |

活動団体 中入栗野むらづくり協議会